

サーバーサービス活用ガイド

品番 MKN713・MKN713□□□



AiSEG2で提供しているサービスについて	4
サービスを登録する	5
登録上のご注意	5
スマートスピーカー連携上のご注意	6
登録方法	8
スマートスピーカーで機器を操作する	18
機器ごとの会話例	18
音声シーン制御の会話例	29

サーバーサービスのみを登録する	30
サーバーサービス登録情報を変更する	35
地域設定を変更するには(引越しなどの場合)	35
確認コードを更新するには	36
サーバーサービス登録を削除するには	37
サーバーサービス登録状況を確認する	40
サーバーサービスご利用規約を確認する	41
スマートHEMSサービス登録情報を変更する	42
連携コードを発行するには	42
登録内容を変更するには	43
・ ニックネームを変更する場合	44
・ スマートフォンの登録を削除する場合	44
スマートHEMSサービスを退会するには	45

AiSEG2でスマートスピーカー連携を登録する	47
スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する	51
最新のプライバシーポリシーを確認するには	51
登録内容を確認・変更するには	51
• 最新の利用規約を確認する場合	52
• 発話例を確認する場合	53
• 利用機器を追加・変更する場合	53
• アカウントを確認・変更する場合	55
登録済みのIDを確認・変更するには	56
スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する	57
データ提供サービスを利用する	71
データ提供コードを確認するには	72
データ提供コードを抹消(データ提供を停止)するには	73
AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)	74
データをバックアップする(現在のAiSEG2での操作)	75
データをリストアする(新しいAiSEG2での操作)	77

AiSEG2で提供しているサービスについて

AiSEG2では次の3つのサービスを提供しています。



●各サービスはインターネット回線に接続している場合のみ登録できます。

●各サービスは無料です。

●サーバーとのパケット通信費用、アプリのダウンロード通信料はお客様のご負担となります。

●専用アプリ「スマートHEMSサービス」はタブレットでは使用できません。

サーバーサービス

インターネット回線に接続されている場合は、サーバーとの連携に関する登録設定を行うことができます。サーバーサービス(無料)に登録すると以下のことができます。

- 各電力会社の料金プランをダウンロードすることができます。
- AiSEG2の各種設定および計測データをご登録時点およびその翌日から毎日1回、当社のサーバーに自動的にバックアップしておくことができます。
- サーバーから取得する天気予報を表示し、気象警報発令をお知らせしたり、天気予報情報に連動した機能を利用することができます。

スマートHEMSサービス

スマートフォンから専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使って、電気の使いすぎや子どもの帰宅のお知らせを受けたり、外出先からエアコンなどの連携機器を操作できます。また、ご家庭の使用電力量や太陽光発電量などを確認できます。

- サーバーサービスの登録が必要です。
- サーバーサービス、スマートHEMSサービス、スマートスピーカー連携サービスの登録は、専用アプリ「スマートHEMSサービス」で一度に簡単に行えます。
(参照▶5～17ページ)
- 対応しているスマートフォンは以下のとおりです。(2023年4月現在)
(Android端末) Android 6.0～13 (iPhone) iOS 15～16

スマートスピーカー連携サービス

スマートスピーカーと連携して、音声で照明やエアコンなどを操作できます。(スマートスピーカーのアプリによる連携設定が必要です。)

- サーバーサービスの登録が必要です。
- 使用できるスマートスピーカーの種類や操作方法、注意事項などについては当社ホームページをご確認ください。
<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/>
- スマートスピーカー連携サービスは、宅内でのご利用を前提にしています。操作後は、正しく動作したことを確認してください。
- スマートスピーカー連携サービスは、日本語のみに対応しています。

サービスを登録する

専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使って、「サーバーサービス」、「スマートHEMSサービス」と「スマートスピーカー連携サービス」をスマートフォンで登録します。

登録上のご注意

- AiSEG2のファームウェアを最新バージョンに更新してください。(バージョン確認・更新について^{参照}取扱説明書(詳細版)371～373ページ)
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」と「スマートスピーカー連携サービス」の登録にはCLUB Panasonicの登録が必要です。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」と「スマートスピーカー連携サービス」を登録する場合は「gg.jp.panasonic.com」からのメールを受信できるように、ドメイン指定による受信設定を行ってください。
- AiSEG2 1台につき、専用アプリ「スマートHEMSサービス」で利用できるCLUB Panasonic IDは4つまでです。また、CLUB Panasonic ID 1つにつき、登録できるスマートフォンは2台までです。
- AiSEG2 1台につき、スマートスピーカー連携サービスで利用できるCLUB Panasonic IDは4つまでです。ただし1つのCLUB Panasonic IDにスマートスピーカーは何台でも使用可能なため、CLUB Panasonic IDは1つでお使いいただくことをお勧めします。(スマートスピーカーの数に制限はありません。)
- 音声シーン制御を行う(^{参照}57ページ)と、CLUB Panasonic IDでお使いのメールアドレスへ音声シーン実行時の各機器の状態がわかるURLが記載されたメールを送信します。ただし、機器によっては音声シーンの実行に時間のかかる場合もあるため、実行後は必ず実際の機器で動作状態を確認してください。
- メール通知は、スマートスピーカーの初期設定に使用したスマートスピーカーのID(Google ID)と連携しているCLUB Panasonic IDに送信されます。他のCLUB Panasonic IDへは送信されません。(スマートスピーカーの設定や仕様変更によりメールの通知先は変更される場合があります。)
- Googleをお使いの場合で、スマートスピーカー連携サービスをAiSEG2経由とAiSEG2以外のシステムで同時に使用する場合は、同じ機器を登録しないでください。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を利用しない場合や、スマートフォンでの登録ができない場合などは、AiSEG2の画面からサーバーサービスを登録してください。(^{参照}30ページ)
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使わずに「スマートスピーカー連携サービス」を登録することもできます。(^{参照}47～50ページ)

サービスを登録する

スマートスピーカー連携上のご注意

- 以下のアプリ操作手順や画面は予告なく変更される場合がありますので、詳しくはGoogleのホームページでスマートホーム登録手順をご確認ください。
「Google Home」アプリのバージョン
Android：2.66/iPhone：2.66(2023年4月10日現在)
- Googleアシスタントとのスマートスピーカー連携サービスは、スマートスピーカーからの音声操作のみに対応しています。スマートスピーカーからの音声操作は、宅内でのご利用を前提にしています。「Google Home」アプリからの操作など、他のサービスからの操作には対応していません。操作する機器に異常がないことや、機器が動作しても悪影響が出ないことを事前に確認してください。また、操作後は正しく動作したことを確認してください。
- あらかじめ、サーバーサービスやCLUB Panasonic IDの登録・連携などを行い、スマートフォンに「Google Home」アプリをダウンロードして、スマートスピーカーのアカウントとCLUB Panasonic IDを連携させる必要があります。
(参照▶8～17ページ)
- 「Google Home」アプリのマイアクティビティ(音声アクティビティ)をオンにして使用いただくと、ご自身の発話の認識状態が確認でき、うまく動作しない場合の確認に利用できます。
- スマートスピーカー連携サービスをAiSEG2経由とAiSEG2以外のシステムで同時に使用する場合は、同じ機器を登録しないでください。
- 2台のスマートスピーカーで同時に制御した場合、正常に操作できない場合があります。
- スマートスピーカーよりエラーなどの発生が返答された場合や応答がない場合は、必ず操作した機器の状態を確認してください。
(例)
 - ・「すみません。エラーのため、ホームデバイスを操作できません。」
 - ・「シャッターに原因不明のエラーが起きました。」 など
- 状態確認で、「〇〇はついてる?」と発話する場合、正しく認識されない場合があります。「〇〇は消えてる?」と発話することをお勧めします。
(例)
 - ・「レンジフードはついてる?」 → 「レンジフードは消えてる?」
- Google アシスタントの複数機器をまとめて操作する機能には対応しておりません。次のような発話では操作できません。
(例)
 - ・複数のエアコンが登録された状態で、「エアコンを消して」
 - ・Google アシスタントで複数機器を同じ部屋(たとえば寝室)に登録した状態で、「寝室をつけて」 など

重要!

- AiSEG2で設定した機器名称が音声発話時の機器の名称になります。「照明1」や「エアコンA」のように機器名称に数字、アルファベット、記号などがあると正しく音声認識しない場合があります。また、複数機器をまとめて操作する機能には対応していませんので、複数台エアコンや照明を登録している場合に「エアコン」や「照明」のような総称に設定すると、エラーが返答されたり、正常に操作できない場合があります。必ず、部屋名などを組み合わせた固有の名称に変更して使用してください。(参照▶設定マニュアル82ページ)

(例)

- ・ エアコン → リビングエアコン
- ・ 床暖房A → ダイニング床暖房
- ・ 照明01 → ダウンライト など

- 本サービスに対応しているスマートスピーカーは、Google アシスタント搭載スマートスピーカーです。Google Home、Google Home Mini、Google Nest Mini、Google Nest Audio、SC-GA1(当社製)、SC-GA10(当社製)にて動作確認しております。(2023年4月現在)
- 「Google」、「Google Home」、「Google Home Mini」、「Google Nest Mini」、「Google Nest Audio」は、Google LLCの商標です。

サービスを登録する

登録方法

1 スマートフォンを無線LAN (Wi-Fi)でAiSEG2と同じルーターに接続する



無線LAN (Wi-Fi)環境がない場合はAiSEG2の画面で登録してください。(参照) 30ページ)

2 スマートスピーカー連携サービスを登録する場合は、スマートフォンに「Google Home」アプリをダウンロードしてスマートスピーカーを登録する

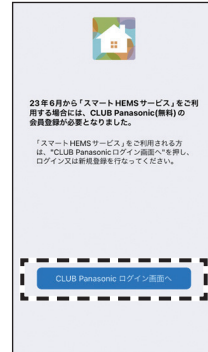
3 スマートフォンに専用アプリ「スマートHEMSサービス」をダウンロードして起動する



4 機能紹介を確認して 使い始める をタップする



5 CLUB Panasonicログイン画面へ を タップする



6 画面にしたがってCLUB Panasonicに登録する

- すでに登録済みの場合はログインしてください。

7 AiSEGをお持ちの方 をタップする



- ローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求める画面が表示された場合は「OK」をタップし、表示された画面で「再度、AiSEGを検索する」をタップしてください。
- エラー画面が表示された場合
参照▶16ページ



8 利用規約を確認して を タップする

- 「サーバサービス利用規約」と「スマートHEMSサービス利用規約」を順にタップして、両方の規約を確認してください。

利用規約

スマートHEMSサービスのご利用には、下記2つのサービスの利用規約に同意いただく必要がります。

既にAISEGでサーバサービスに登録されている場合も表示しています。

[サーバサービス利用規約](#)

[スマートHEMSサービス利用規約](#)

9 「ニックネーム・機器コード・ アクセスパスワード」を入力して登録する

- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはバージョン情報画面(参照)取扱説明書(詳細版)371ページ)に表示されています。
- 工場出荷時のアクセスパスワードは機器コードの数字10桁(ハイフン含まず)です。変更した場合は取扱説明書の裏表紙に表示されています。



登録しているCLUB Panasonic IDがすでに4つある場合は、登録確認画面が表示されます。画面にしたがって不要な登録を削除してください。

ニックネーム: ?

スマートフォンの任意のニックネームを、10文字以内で入力してください。

機器コード: ?

12345-67890

AISEG本体に添付されている「機器コード」を入力してください。

AISEGのアクセスパスワード: ?

1234567890

AISEG本体に設定されている「アクセスパスワード」を入力してください。

10 家庭設定を入力して「次へ」をタップする

注  すでにサーバーサービスを登録していた場合は右のような家庭設定画面は表示されません。

家庭設定		次へ
都道府県	選択してください >	
地域	選択してください >	
市町村	選択してください >	
世帯人数	1人 >	
建物種別	戸建て >	
利用エネルギー	電気のみ >	

11 料金設定を入力して「次へ」をタップする

注  すでに料金設定をしていた場合は右のような料金設定画面は表示されません。

< 戻る	料金設定	次へ
電気料金		
電力会社	選択してください >	
電気料金プラン	>	
選択してください		
売電料金 (単位:円)		
単価		
水料金 (単位:円)		
単価		
ガス料金 (単位:円)		
単価		
*売電料金、水料金、ガス料金は、小数点2桁まで入力可能です。 *入力は任意です。他の電力会社と契約されている場合、該当の料金プランがない場合、後で入力や変更をする場合は、AISEGの「設定」から行ってください。		

12 設定内容を確認して「登録」をタップする

- 入力をやり直す場合は「戻る」をタップしてください。

注  設定確認画面は手順10、11で入力した内容が表示されます。
すでにサーバーサービスと料金設定を設定していた場合は、右のような設定確認画面は表示されません。

< 戻る	設定確認	登録
地点		
大阪府・大阪府・門真市		
世帯人数		
3人		
建物種別		
戸建て		
利用エネルギー		
電気・ガス併用		
電力会社		
〇〇電力		
電気料金プラン		
△△プラン		
売電	10.0	
水	10.0	
ガス	10.0	

13 発行された「確認コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して「次へ」を選ぶ



- 確認コードはデータをリストアする際に必要となりますので、必ずメモをして紛失しないようにしてください。紛失されるとデータをリストアできなくなります。
- すでにサーバーサービスを登録していた場合は右画面は表示されず、「設定中です。しばらくお待ちください。」が表示されます。

14 スマートスピーカー連携サービスを登録するかどうか

を選んでタップする

- をタップすると、アプリのトップ画面が表示されます。手順 13 以降の操作は必要ありません。
- スマートスピーカー連携サービスの登録は後から行うこともできます。
(参照▶ 17 ページ)

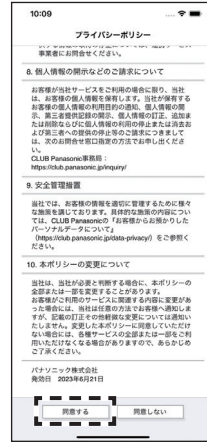
15 スマートスピーカーを使用する人のニックネームを入力して

をタップする

- をタップすると登録操作が中止され、アプリのトップ画面が表示されます。

16 プライバシーポリシーを確認して をタップする

- をタップすると登録操作が中止され、メッセージが表示されます。「閉じる」をタップすると、手順14の画面に戻ります。

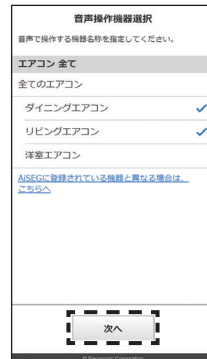


17 音声で操作する機器にチェックを入れて をタップする

- AiSEG2に登録されている機器と表示が異なる場合は、画面下の「AiSEGに登録されている機器と異なる場合は、こちらへ」をタップして表示される画面で をタップしてください。(を選ぶと、前画面に戻ります。) 「AiSEGからの機器情報の取得を受け付けました。」が表示されれば、 をタップして手順14から操作をやり直してください。

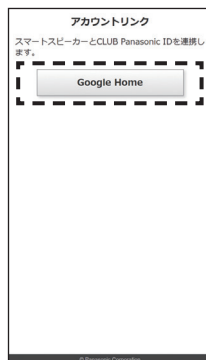


注 操作する機器を解除する場合、音声シーンで設定している機器は解除できません。解除する場合は、AiSEG2の画面で音声シーンの機器設定から該当の機器を削除してから実施してください。(参照▶59ページ手順9)



18

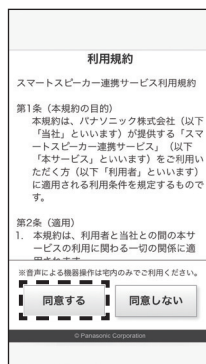
Google Home をタップする



19

利用規約を確認し、**同意する** をタップする

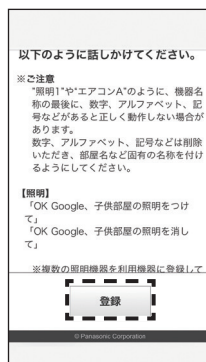
- **同意しない** をタップすると、操作を中断する旨のエラー画面が表示されます。**完了** をタップすると手順14の画面に戻ります。



20

発話例を確認し、**登録** をタップする

- ➡ 音声で操作できる機器が表示されます。
- 利用する際のご注意などについては、6～7ページを参照してください。
- 後から機器を追加した場合などの設定については、53ページを参照してください。
- 機器を生活シーンに合わせて一括制御する設定については、57ページを参照してください。



21

Google Home起動 をタップし、画面にしたがってアカウントリンクを行う



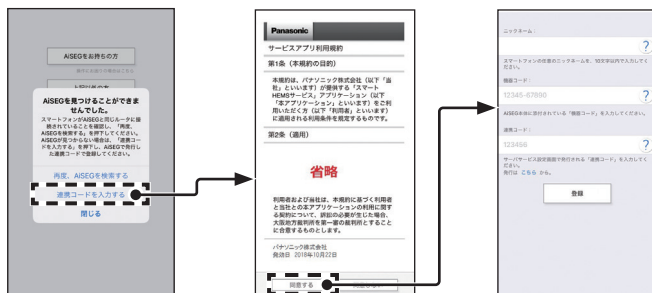
「Google Home」アプリをダウンロードしていなかった場合はダウンロード画面が表示されますので、画面にしたがってダウンロードを行い、「AiSEG」を追加登録してください。



サービスを登録する



- 確認コードは、セキュリティ保持のため更新することをおすすめします。
- 手順⑦で下記のエラー画面が表示された場合は、スマートフォンが無線LAN (Wi-Fi) で AiSEG2と同じルーターに接続されていることを確認し、「再度、AiSEGを検索する」をタップして、手順⑧以降の操作を行ってください。
AiSEG2が見つからない場合は、「連携コードを入力する」をタップしてスマートHEMSサービスの利用規約を確認して「同意する」をタップした後、「ニックネーム・機器コード・連携コード」を入力して登録してください。連携コードを取得するには30～34ページの手順を行ってください。



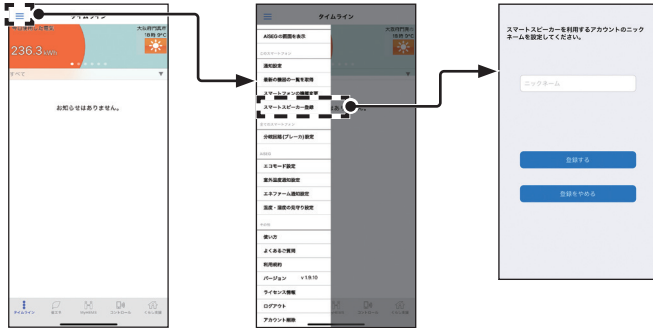
- アプリのトップ画面が表示されずに右記のエラー画面が表示された場合は、お使いのAiSEG2のファームウェアバージョンが最新ではありません。画面にしたがってAiSEG2のファームウェアを更新してください。



- 新規登録時にすでに登録済みのユーザーがいる場合は、そのユーザー名が表示されます。不要な登録は画面にしたがって削除することをおすすめします。
- スマートフォンの機種を変更する場合は、専用アプリ「スマートHEMSサービス」の左上メニュー「スマートフォンの機種変更」から「機種変更コード」を発行してください。(参照)当社ホームページ「専用アプリのはじめかたと注意事項」)

MEMO

- スマートスピーカー連携サービスの登録を専用アプリ「スマートHEMSサービス」で後から行う場合は、アプリのメニューから「スマートスピーカー登録」を選び、手順15以降の操作を行ってください。



デバイス名の設定について

- AiSEG2の機器名称設定で設定した名称ではスマートスピーカーで呼びかけにくい場合などは、「Google Home」アプリで呼びやすいデバイス名(機器の名称)を設定することができます。設定方法について詳しくはGoogleのホームページを参照ください。
 - ・エネファーム、エコキュート、ガス給湯器でお風呂の湯ほりを操作したい場合は、「エネファーム」を「お風呂」に変更するなどデバイス名を設定していただくことをおすすめします。(湯ほりの会話例 参照▶27ページ)
 - ・デバイス名を設定しても、AiSEG2の機器名称設定で設定した名称は変更されません。
 - ・エネファームは、AiSEG2では機器名称の変更ができません。

スマートスピーカーで機器を操作する

スマートスピーカー連携をお使いになる場合の、機器ごとや音声シーン制御の会話例を説明します。

機器ごとの会話例

スマートスピーカー連携サービスを利用して各機器をスマートスピーカーで操作する場合、以下のように呼びかけてください。



- スマートスピーカーで操作する機器は登録が必要です。(参照▶13ページ)
- 会話例は一例です。Google アシスタントの仕様により、変更される場合があります。また、他の表現でも操作できたり、名称によっては正しく音声認識できない場合があります。

エアコンの操作方法

以下の例は、機器の名称を「**リビングエアコン**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- シャープ株式会社製・株式会社富士通ゼネラル製・ダイキン工業株式会社製エアコンの場合、操作してから24時間以内に自動停止する場合があります。
- 株式会社富士通ゼネラル製エアコンの場合、操作してから一定時間内は操作できない場合があります。
- エアコンをOFF(停止)にする場合は、利用している人がいないかを確認してください。

■操作できる内容

- ON(運転)
- OFF(停止)
- モード設定(自動、冷房、暖房、除湿、送風)
- 温度設定

■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
エアコンをONにする	ユーザー:「OK Google、 リビングエアコン をつけて。」 スピーカー:「わかりました。 リビングエアコン をオンにします。」  前回そのエアコンが停止する直前に運転していた状態で動作します。

操作したい内容	会話例
エアコンをOFFにする	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを消して。」 スピーカー：「はい。リビングエアコンをオフにします。」
エアコンの温度設定を変える	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを25度にして。」 スピーカー：「リビングエアコンを25度に設定します。」 注 ● 温度設定は、1度単位で設定できます。(25.5度などは設定できません。) ● 機種・動作モードにより、温度設定できる範囲が異なります。また、温度設定ができない場合もあります。
エアコンの運転モードを変える (自動、冷房、暖房、除湿、送風)	〈自動運転の例〉 ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを自動にして。」 スピーカー：「わかりました。リビングエアコンを自動運転にします。」 〈除湿の例〉 ユーザー：「OK Google、リビングエアコンを除湿にして。」 スピーカー：「わかりました。リビングエアコンをドライモードにします。」 注 機種によっては、運転モードを変更すると設定温度が変更される場合があります。設定温度を確認してください。

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
エアコンの運転モードを確認する	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンの設定モードは？」 スピーカー：「リビングエアコンは冷房になっています。」
エアコンの設定温度を確認する	ユーザー：「OK Google、リビングエアコンの設定温度は？」 スピーカー：「冷房は25度に設定されてます。」 注 動作モードにより、設定温度の返答ができない場合があります。また、必ず「温度」ではなく「設定温度」と発話してください。

スマートスピーカーで機器を操作する

照明の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**ダウンライト**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



照明の明るさを変更するには、調光対応の照明機器が必要です。

■操作できる内容

- ON (点灯)
- OFF (消灯)
- 明るさ

■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
照明をONにする	ユーザー：「OK Google、 ダウンライト をつけて。」 スピーカー：「はい。 ダウンライト をオンにします。」
照明をOFFにする	ユーザー：「OK Google、 ダウンライト を消して。」 スピーカー：「はい。 ダウンライト をオフにします。」
照明の明るさを変える	ユーザー：「OK Google、 ダウンライト を明るくして。」 スピーカー：「はい。 ダウンライト を明るくします。」
照明の明るさを%で設定する	ユーザー：「OK Google、 ダウンライト を80%にして。」 スピーカー：「はい。 ダウンライト の明るさを80%に設定します。」  %は調光レベルです(0~100%)。上記の例では、最大の明るさの80%に設定されます。現在の80%の明るさではありません。

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
照明の点灯状態を確認する	ユーザー：「OK Google、 ダウンライト は消えてる？」 スピーカー：「 ダウンライト はついています。」
照明の明るさを確認する	ユーザー：「OK Google、 ダウンライト の明るさは？」 スピーカー：「 ダウンライト の明るさは、80%に設定されています。」

スマートスピーカーで機器を操作する

空気清浄機の方法

以下の例は、機器の名称を「**空気清浄機**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。

■操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
空気清浄機をONにする	ユーザ：「OK Google、 空気清浄機 をつけて。」 スピーカー：「わかりました。 空気清浄機 をオンにします。」  前回その空気清浄機が停止する直前に運転していた状態で動作します。
空気清浄機をOFFにする	ユーザ：「OK Google、 空気清浄機 を消して。」 スピーカー：「はい。 空気清浄機 をオフにします。」

■状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
空気清浄機の動作状態を確認する	ユーザ：「OK Google、 空気清浄機 は消えてる？」 スピーカー：「 空気清浄機 は消えています。」

レンジフードの操作方法

以下の例は、機器の名称を「レンジフード」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



お手入れ中など、レンジフードが動作しない場合があります。

■ 操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
レンジフードをONにする	ユーザー：「OK Google、レンジフードをつけて。」 スピーカー：「はい。レンジフードをオンにします。」  前回AiSEG2で操作した風量で動作します。ただし、レンジフード本体電源を切った場合は風量「中」で動作します。
レンジフードをOFFにする	ユーザー：「OK Google、レンジフードを消して。」 スピーカー：「わかりました。レンジフードをオフにします。」  レンジフードの設定により、運転停止しない場合があります。詳しくはレンジフードの説明書を確認してください。

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
レンジフードの動作状態を確認する	ユーザー：「OK Google、レンジフードは消えてる？」 スピーカー：「レンジフードは消えています。」

スマートスピーカーで機器を操作する

電気錠の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**電気錠**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- お住まいの方が閉め出されないようにご注意ください。
- 解錠は操作できません。

■操作できる内容

- 施錠(ロック)

■操作時の会話例

操作したい内容	会話例
電気錠を施錠にする	ユ ー ザ ー：「OK Google、 電気錠 をロックして。」 スピーカ－：「はい。 電気錠 をロックします。」

■状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
電気錠の状態を確認する	ユ ー ザ ー：「OK Google、 電気錠 は施錠されている？」 スピーカ－：「 電気錠 のロックは解除されています。」

床暖房の操作方法

以下の例は、機器の名称を「**リビング床暖房**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- 床暖房の上に長時間座ったり寝そべっていると、低温やけどを起こす場合があります。
- 床暖房をOFF (停止)にする場合は、利用している人がいないかを確認してください。

■ 操作できる内容

- ON (運転)
- OFF (停止)

■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
床暖房をONにする	ユーザー：「OK Google、リビング床暖房をつけて。」 スピーカー：「リビング床暖房をスイッチオン。この操作を実行してもよろしいですか？」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。リビング床暖房をオンにします。」
床暖房をOFFにする	ユーザー：「OK Google、リビング床暖房を消して。」 スピーカー：「リビング床暖房を消す。この操作を実行してもよろしいですか？」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。リビング床暖房をオフにします。」

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
床暖房の動作状態を確認する	ユーザー：「OK Google、リビング床暖房は消えてる？」 スピーカー：「リビング床暖房はついてます。」

スマートスピーカーで機器を操作する

シャッターの操作方法

以下の例は、機器の名称を「**リビングシャッター**」とした場合です。ご自分が設定した機器名称に置き換えて発話してください。



- シャッターの下に人がいないことや障害物がないことが確認できない場合は、シャッターの閉操作は行わないでください。
- お住まいの方が閉め出されないようにご注意ください。
- 室内のサッシの施錠が確認できない場合は、シャッターの開操作を行わないでください。

■ 操作できる内容

- 開く
- 閉じる

■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
シャッターを開ける	ユーザ：「OK Google、 リビングシャッター を開けて。」 スピーカー：「はい。 リビングシャッター を開けています。」
シャッターを閉める	ユーザ：「OK Google、 リビングシャッター を閉めて。」 スピーカー：「はい。 リビングシャッター を閉めています。」

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
シャッターの状態を確認する	ユーザ：「OK Google、 リビングシャッター は閉まっている？」 スピーカー：「 リビングシャッター が開いています。」

湯はり(エコキュート、エネファーム、ガス給湯器)の操作方法

以下の例は、デバイス名設定機能を用いて上記機器の機器名称を「**お風呂**」に設定した場合です。(デバイス名の設定について [参照](#)▶17ページ)



- 浴槽に人がいないことを確認してください。
- 浴槽の栓のし忘れに注意してください。
- エネファームとガス給湯器の場合、リモコンがOFFの場合は操作できません。
- 湯はりを連続して2回実施すると、機種によっては、湯はりが2回行われる場合があります。

■ 操作できる内容

- 湯はり開始(自動)
- 湯はり停止

■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
湯はりを開始する	ユーザー：「OK Google、お風呂をいれて。」 スピーカー：「お風呂をスイッチオン。この操作を実行してもよろしいですか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。お風呂をオンにします。」  Google アシスタントの仕様により、デバイス名設定機能を用いてもその後の会話が不自然になる場合があります。
湯はりを停止する	ユーザー：「OK Google、お風呂を止めて。」 スピーカー：「お風呂をオフ。この操作を実行してもよろしいですか?」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「はい。お風呂をオフにします。」

■ 状態確認時の会話例

確認したい内容	会話例
湯はりの動作状態を確認する	ユーザー：「OK Google、お風呂は消えてる？」 スピーカー：「お風呂はついています。」  湯はり中および保温動作中などは、「ついている」と返答されます。

音声シーン制御の会話例

スマートスピーカー連携サービスを利用して、音声シーン制御で設定したシーンをスマートスピーカーで操作する場合、以下のように呼びかけてください。

シーンの操作方法

以下の例は、音声シーン名称を「**帰宅**」とした場合です。ご自分が設定した音声シーン名称に置き換えて発話してください。



- あらかじめ音声シーン制御を設定しておく必要があります。(参照▶57ページ)
- 音声シーン制御を行うと、CLUB Panasonic IDでお使いのメールアドレスへ音声シーン実行時の各機器の状態がわかるURLが記載されたメールを送信します。ただし、機器によっては音声シーンの実行に時間のかかる場合もあるため、実行後は必ず実際の機器で動作状態を確認してください。
- CLUB Panasonic IDでお使いのメールアドレスで「gg.jp.panasonic.com」からのメールを受信できるように、ドメイン指定による受信設定を行ってください。
- メール通知は、スマートスピーカーの初期設定に使用したスマートスピーカーID (Google ID) と連携しているCLUB Panasonic IDに送信されます。他のCLUB Panasonic IDへは送信されません。(スマートスピーカーの設定や仕様変更によりメールの通知先は変更される場合があります。)
- 会話例は一例です。Google アシスタントの仕様により、変更される場合があります。また、他の表現でも操作できたり、名称によっては正しく音声認識されない場合があります。

■ 操作できる内容

- 音声シーン制御の開始

■ 操作時の会話例

操作したい内容	会話例
音声シーン制御を開始する	ユーザー：「OK Google、 帰宅 を開始して。」 スピーカー：「次の操作を実行しますか? 帰宅 にします。」 ユーザー：「はい。」 スピーカー：「わかりました。 帰宅 にします。」

サーバーサービスのみを登録する

AiSEG2の画面で「サーバーサービス」を登録することができます。また、「スマートHEMSサービス」の登録に必要な「連携コード」を発行します。



- すでに「スマートHEMSサービス」を登録している場合は(参照)5ページ)、この操作は必要ありません。
- 連携コード(参照)34ページ)はCLUB Panasonic IDごとに必ず発行してください。一度入力した連携コードを再度使用することはできません。

1 AiSEG2の画面を表示させる

(参照)取扱説明書(詳細版)33~34ページ)

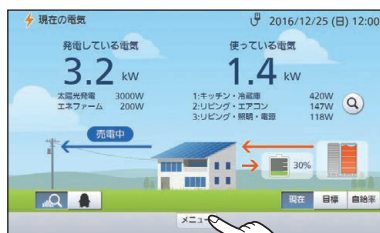
➡起動画面が表示されます。



「本製品で表示させる場合は」
開始ボタンを押す

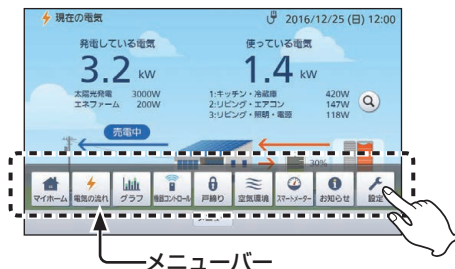
2 メニューを選ぶ

➡メニューバーが表示されます。



3 設定を選ぶ

➡設定画面(機能設定タブ)が表示されます。



メニューバー

4 サーバーサービスを選ぶ

➡サーバーサービス画面が表示されます。

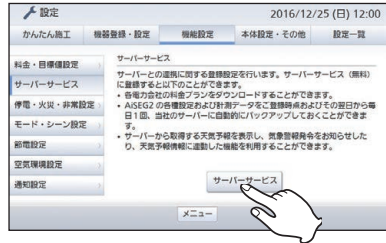


インターネット回線に接続していない場合、**サーバーサービス**がグレー表示となり、選べません。



5 サーバーサービスを選ぶ

➡ 機器コード認証画面が表示されます。

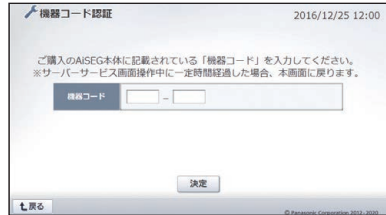


6 「機器コード」を入力して

決定 を選ぶ

➡ サーバーサービス設定画面が表示されます。

- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはバージョン情報画面(参照➡取扱説明書(詳細版)371ページ)に表示されています。



7 新規登録を選ぶ

➡ ご登録の注意画面が表示されます。

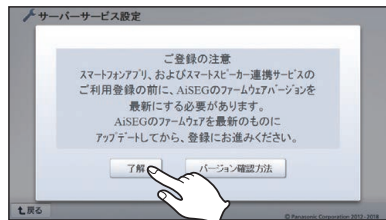


8 ご登録の注意を確認して

了解 を選ぶ

➡ 登録手順の説明画面が表示されます。

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」およびスマートスピーカー連携サービスを登録する場合は、AISEG2のファームウェアが最新である必要があります。
- **バージョン確認方法** を選ぶと、ファームウェアのバージョンを確認する方法を表示させることができます。(参照➡34ページのMEMO欄)



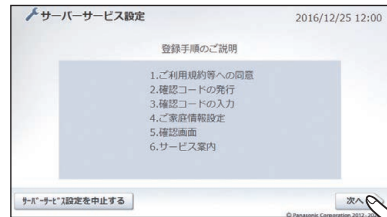
サーバーサービスのみを登録する

9 登録手順を確認して

次へを選ぶ

➡規約同意画面が表示されます。

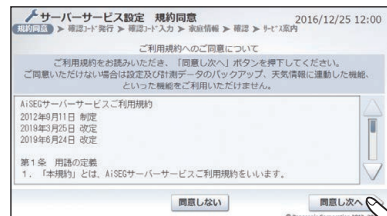
- 「サーバーサービス設定を中止する」を選ぶと、設定を中止してサーバーサービス設定画面に戻ります。



10 規約を確認して 同意し次へを選ぶ

➡確認コード発行画面が表示されます。

- 「同意しない」を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。



11 発行された「確認コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

次へを選ぶ

➡確認コード入力画面が表示されます。

- 取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。



12 「確認コード」を入力して

次へを選ぶ

➡ご家庭情報設定画面が表示されます。



13 ご家庭情報を入力して

次へを選ぶ

➡確認画面が表示されます。

- 入力いただいたご家庭情報は「スマートHEMSサービス」で活用されます。

注 未選択の項目があるとエラー画面が表示されます。

14 登録内容を確認して

決定を選ぶ

➡サービス案内画面が表示されます。

- 登録が実行されて「サーバーサービス設定が完了しました。」が表示されます。

15 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使用する場合は

スマホアプリ設定を選ぶ

➡スマホアプリ設定画面が表示されます。

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使わない、あるいは後で登録を行うなどの場合は、「終了」を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。
- スマートスピーカーと連携する場合は、「スマートスピーカー設定」を選んでください。(参照➡47ページの手順②)

16 連携コードを発行する

を選ぶ

➡連携コード発行画面が表示されます。

- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」の登録を後で行うなどの場合は、「終了」を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。

次ページへ続く

17 発行された「連携コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

了解 **を選ぶ**

➡サーバーサービス設定画面に戻ります。

- 取扱説明書の裏表紙に記入しておいてください。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使用する場合は、続けて1時間以内にスマートHEMSサービスの登録(参照➡5～17ページ)を行ってください。



注 連携コードは発行してから1時間のみの有効です。期限が切れた場合はアプリ設定画面で連携コードを発行してください。(参照➡42ページ)



MEMO

- 確認コードはデータをリストアする際に必要となりますので、必ずメモをして紛失しないようにしてください。紛失されるとデータをリストアできなくなります。
- 確認コードは、セキュリティ保持のため更新することをおすすめします。
- サーバーサービスを登録していなくても、インターネット回線に接続している、あるいはスマートメーターを登録していれば時刻取得は行えます。

AiSEG2のバージョンを確認するには

31 ページの手順 8 で「バージョン確認方法」を選ぶと、下の画面が表示されます。内容を確認して「設定画面へ」を選び、ファームウェアのバージョンを確認してください。(参照➡取扱説明書(詳細版)371ページ)確認あるいは更新操作終了後、再度30ページの手順 2 からの登録操作を行ってください。

バージョン情報を確認せずに登録を続ける場合は、「閉じる」を選んでください。31 ページの手順 8 画面に戻りますので、再度サーバーサービスの登録操作を行ってください。



サーバーサービス登録情報を変更する

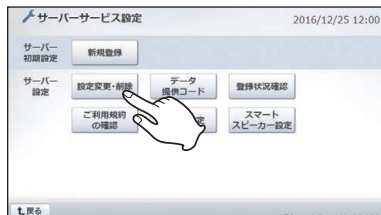
サーバーサービスの地域設定や確認コードを変更することができます。また、サーバーサービスの登録を削除することができます。

1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照▶30～31ページ)

2 設定変更・削除を選ぶ

▶設定変更・削除画面が表示されます。



地域設定を変更するには(引越しなどの場合)

1 ご家庭情報を選ぶ

▶ご家庭情報設定画面が表示されます。



サーバーサービス登録情報を変更する

2 設定を変更して **決定** を選ぶ

➡変更が実行されて「登録しました。」が表示されます。

項目	設定値
都道府県	大阪府
地域	大阪府
市町村	門真市

世帯人数: 4人

建物種別: ☒ 戸建て ☐ 集合住宅 ☒ 電気のみ ☐ 電気・ガス併用

利用エネルギー

決定

●スマートHEMSサービスを登録していない場合は右の画面になります。

項目	設定値
都道府県	大阪府
地域	大阪府
市町村	門真市

決定

3 **了解** を選ぶ

➡設定変更・削除画面に戻ります。

世帯人数4人、戸建て、電気のみ
大阪府-大阪府-門真市で
登録しました。

了解

確認コードを更新するには

データをリストアする際に使用する確認コードは、セキュリティ保持のため更新することをおすすめします。

1 設定変更・削除画面を表示させる

(参照) 35ページ)

2 **確認コード更新** を選ぶ

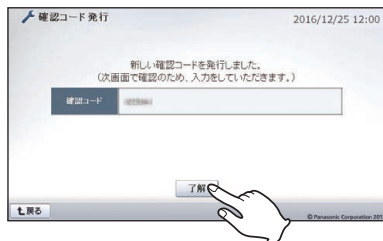
➡確認コード発行画面が表示されます。

ご家庭情報 確認コード更新 登録削除

3 発行された「確認コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

了解 を選ぶ

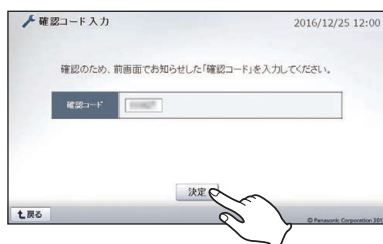
- ➡ 確認コード入力画面が表示されます。
- 取扱説明書の裏表紙に記入し直してください。



4 「確認コード」を入力して

決定 を選ぶ

- ➡ 更新が実行されて「登録しました。」が表示されます。



5 **了解** を選ぶ

- ➡ 設定変更・削除画面に戻ります。



サーバーサービス登録を削除するには



登録を削除すると、以下の機能が使えなくなり、ご利用規約への同意が取り消されます。

- 各電力会社の料金プランのダウンロード
- 設定および計測データのバックアップ
- 天気情報に連動した機能
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使ったHEMSサービス
- スマートスピーカー連携サービス

1 設定変更・削除画面を表示させる

(参照) [35](#) ページ)

サーバーサービス登録情報を変更する

2 登録削除 を選ぶ

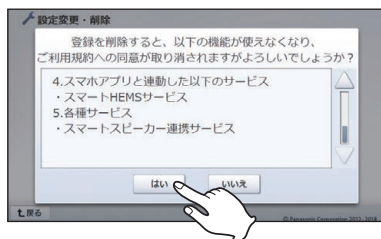
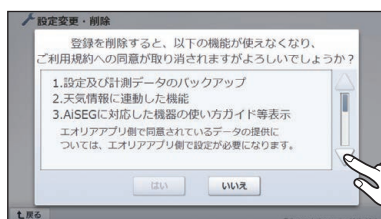
➡ 確認画面が表示されます。



3 内容を確認して はい を選ぶ

➡ 確認画面が表示されます。

- 画面は2画面にわたっていますので、▽を選んで2画面目を確認してください。
- **いいえ** を選ぶと、設定変更・削除画面に戻ります。



4 はい を選ぶ

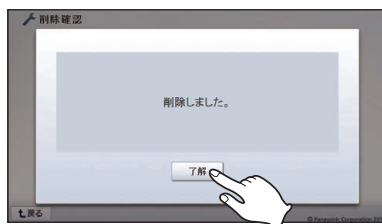
➡ 削除が実行されて「削除しました。」が表示されます。

- **いいえ** を選ぶと、手順③の確認画面に戻ります。



5 **了解** を選ぶ

- ➡サーバーサービス設定画面に戻ります。



サーバーサービス登録状況を確認する

サーバーサービスの登録日時などの登録状況を確認できます。

1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照➡30～31ページ)

2 登録状況確認を選ぶ

➡登録状況確認画面が表示されます。

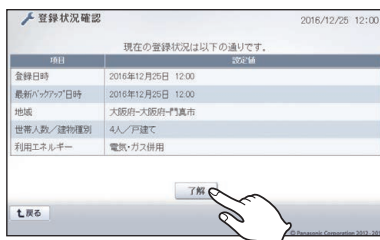


3 現在の登録状況を確認して

了解を選ぶ

➡サーバーサービス設定画面に戻ります。

- 登録日時、最新バックアップ日時、設定されている地域などが確認できます。
- スマートHEMSサービスを登録していない場合は、「世帯人数/建物種別」、「利用エネルギー」は表示されません。



サーバーサービスご利用規約を確認する

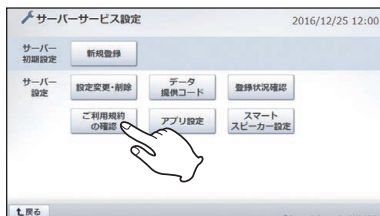
最新のサーバーサービスご利用規約を画面で確認できます。

1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照▶30～31ページ)

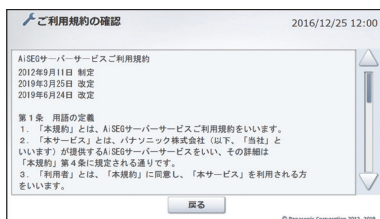
2 ご利用規約の確認を選ぶ

▶ご利用規約の確認画面が表示されます。



3 確認する

- △、▽で画面を切り替えて確認してください。
- **戻る** を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。



スマートHEMSサービス登録情報を変更する

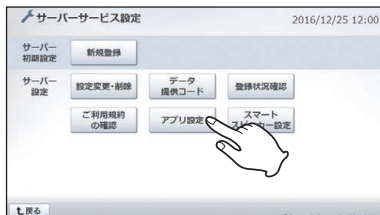
専用アプリ「スマートHEMSサービス」の登録内容を変更することができます。また、スマートHEMSサービスを退会することができます。

1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照→30～31ページ)

2 アプリ設定を選ぶ

➡アプリ設定画面が表示されます。

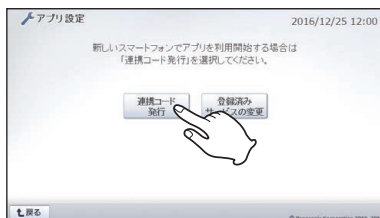


連携コードを発行するには

スマートフォンをAiSEG2と同じルーターに接続していない場合で、すでにサーバーサービスを登録していて後からスマートHEMSサービスを登録する場合や、スマートフォンを追加する場合は連携コードを発行する必要があります。

1 連携コード発行を選ぶ

➡連携コード発行画面が表示されます。



2 発行された「連携コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して

➡アプリ設定画面に戻ります。

- 取扱説明書の裏表紙に記入してください。



3 スマートフォンで専用アプリ「スマートHEMSサービス」を登録する

(参照) 5～17ページ)



連携コードは発行してから1時間のみの有効です。

登録内容を変更するには

専用アプリ「スマートHEMSサービス」の登録(参照) 5ページ)で設定したニックネームの変更や、スマートフォンの登録を削除することができます。

1 アプリ設定画面を表示させる

(参照) 42ページ)

2 登録済みサービスの変更を選ぶ

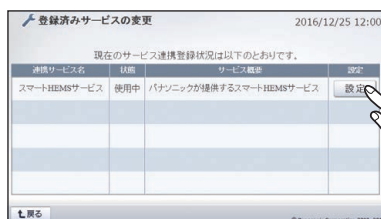
➡登録済みサービスの変更画面が表示されます。



3 スマートHEMSサービスの

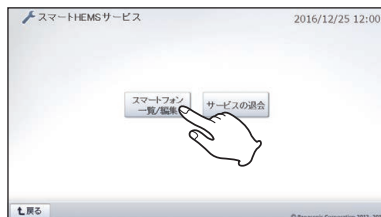
設定を選ぶ

➡スマートHEMSサービス画面が表示されます。



4 スマートフォン一覧/編集を選ぶ

➡スマートフォン一覧/編集画面が表示されます。



スマートHEMSサービス登録情報を変更する

■ニックネームを変更する場合

5 変更するニックネームの

変更 を選ぶ

➡ニックネーム画面が表示されます。



6 ニックネームを変更して

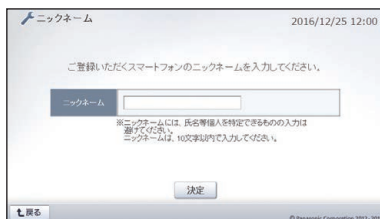
決定 を選ぶ

➡スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。

- 表示されるソフトウェアキーボードについて [参照](#) 取扱説明書 (詳細版) 100 ページ



注 全角/半角10文字以内で入力してください。



■スマートフォンの登録を削除する場合

5 削除したい機種の **削除** を選ぶ

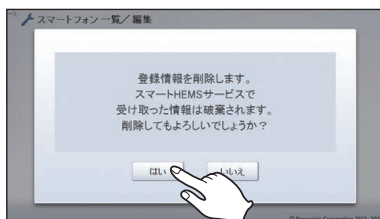
➡確認画面が表示されます。



6 内容を確認して **はい** を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

- **いいえ** を選ぶと、スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



7 はい を選ぶ

- ➡削除が実行され、「削除しました。」が表示されます。
- いいえ を選ぶと、スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



8 了解 を選ぶ

- ➡スマートフォン一覧/編集画面に戻ります。



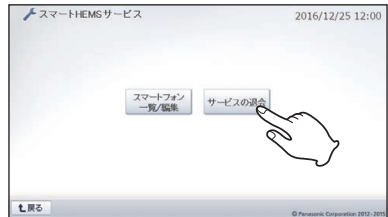
スマートHEMSサービスを退会するには

1 スマートHEMSサービス画面を表示する

(参照) 43 ページ

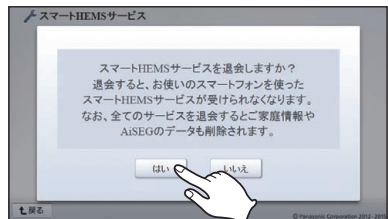
2 サービスの退会 を選ぶ

- ➡確認画面が表示されます。



3 内容を確認して はい を選ぶ

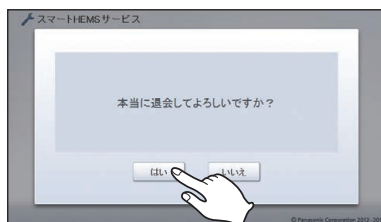
- ➡確認画面が表示されます
- いいえ を選ぶと、スマートHEMSサービス画面に戻ります。



スマートHEMSサービス登録情報を変更する

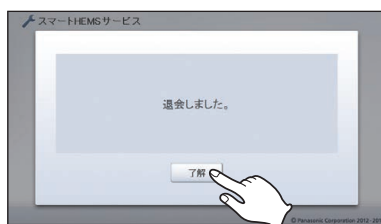
4 はい を選ぶ

- ➡退会が実行され、「退会しました。」が表示されます。
- **いいえ** を選ぶと、スマートHEMSサービス画面に戻ります。



5 了解 を選ぶ

- ➡登録済みサービスの変更画面に戻ります。



AiSEG2でスマートスピーカー連携を登録する

専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使わずに、AiSEG2で「スマートスピーカー連携サービス」を登録することができます。下記の登録操作の流れ①～④を実施してください。

- 連携にはスマートフォンが必要です。

■登録操作の流れ

① サーバーサービスに登録する(参照▶30ページ)

- 登録上のご注意については5～7ページを参照してください。

② CLUB Panasonic IDを取得する

- CLUB Panasonic IDは以下から取得できます。

<https://club.panasonic.jp/>



③ スマートフォンに「Google Home」アプリをダウンロードする

④ AiSEG2にCLUB Panasonic IDを登録し、スマートスピーカーのアカウントとCLUB Panasonic IDを連携させる

(参照▶47ページ手順①～50ページ手順①①)



サーバーサービス登録とCLUB Panasonic IDの取得は必須です。すでにサーバーサービスに登録してCLUB Panasonic IDも取得している場合は、上記手順③～④を実施してください。

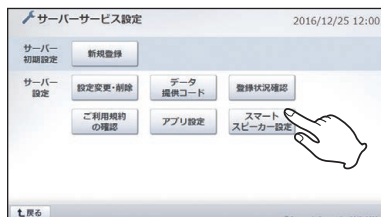
1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照▶30～31ページ)

2

スマートスピーカー設定を選ぶ

▶プライバシーポリシー画面が表示されます。

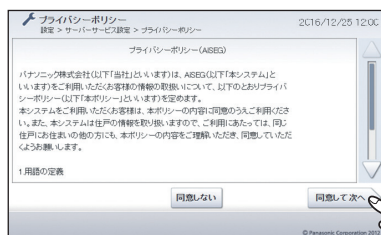


AiSEG2でスマートスピーカー連携を登録する

3 プライバシーポリシーを確認して **同意して次へ** を選ぶ

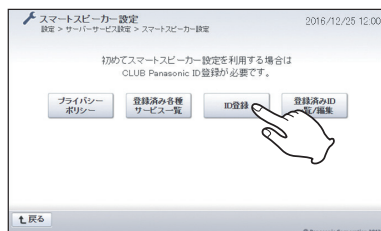
➡各種サービス設定画面が表示されます。

- **同意しない** を選ぶと、サーバーサービス設定画面に戻ります。
- 一度同意すると、次回から右画面は表示されません。(利用規約が変更されると表示される場合があります。)



4 ID登録 を選ぶ

➡CLUB Panasonic ID登録画面が表示されます。



5 スマートフォン・タブレットなどで2次元コードを読み込んで、CLUB PanasonicのID登録を行う

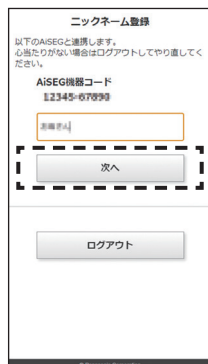
- スマートフォンでAiSEG2の画面を表示している場合は、**確認** を選んでCLUB PanasonicのID登録を行ってください。



6 ニックネームを登録して

次へ をタップする

- **ログアウト** を選ぶと、登録が中止されます。
- CLUB Panasonicのログイン画面が表示された場合は、メールアドレス(ログインID)とパスワードを入力してログインしてください。



7 音声で操作する機器にチェックを入れて **次へ** をタップする

- AiSEG2に登録されている機器と表示が異なる場合は、画面下の「AiSEGに登録されている機器と異なる場合は、こちらへ」をタップして表示される画面で **はい** をタップしてください。(**キャンセル** を選ぶと、前画面に戻ります。) 「AiSEGからの機器情報の取得を受け付けました。」が表示されれば、 **完了** をタップして手順 6 から操作をやり直してください。



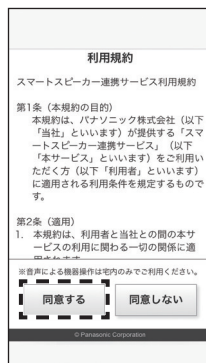
注 操作する機器を解除する場合、音声シーンで設定している機器は解除できません。解除する場合は、AiSEG2の画面で音声シーンの機器設定から該当の機器を削除してから実施してください。(参照▶59ページ手順 9)

8 Google Home をタップする



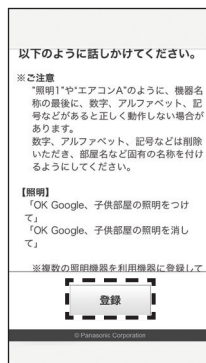
9 利用規約を確認し、**同意する** を タップする

- **同意しない** をタップすると、操作を中断する旨のエラー画面が表示されます。**完了** をタップすると12ページの手順14の画面に戻ります。



10 発話例を確認し、**登録** を タップする

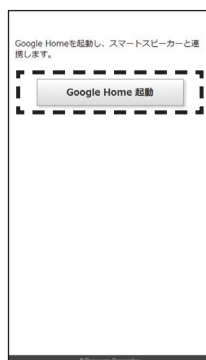
- ➡ 音声で操作できる機器が表示されます。
- 利用するときの注意などについては、6～7ページを参照してください。
- 後から機器を追加した場合などの設定については、53ページを参照してください。
- 機器を生活シーンに合わせて一括制御する設定については、57ページを参照してください。



11 Google Home起動 をタップし、画面 にしたがってアカウントリンク を行う



「Google Home」アプリをダウンロードしていなかった場合はダウンロード画面が表示されますので、画面にしたがってダウンロードを行い、「AiSEG」を追加登録してください。



スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する

スマートスピーカー連携サービスの設定を変更することができます。

1 各種サービス設定画面を表示させる

(参照▶47～48ページ)

最新のプライバシーポリシーを確認するには

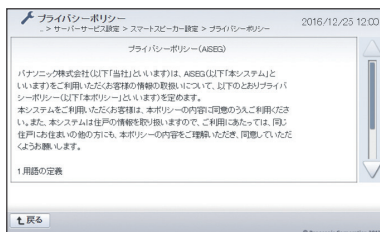
1 プライバシーポリシーを選ぶ

▶プライバシーポリシー画面が表示されます。



2 確認する

- △、▽で画面を切り替えて確認してください。
- **戻る** を選ぶと、スマートスピーカー設定画面に戻ります。



登録内容を確認・変更するには

登録しているサービスの利用規約や発話例を確認したり、利用機器の変更、アカウントを確認・変更することができます。

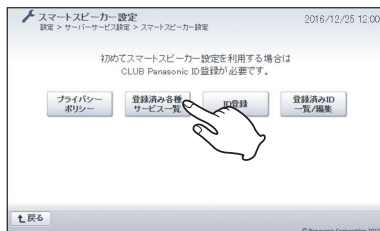
1 各種サービス設定画面を表示させる

(参照▶47～48ページ)

スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する

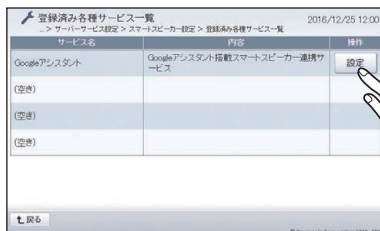
2 登録済み各種サービス一覧を選ぶ

- ➡登録済み各種サービス一覧画面が表示されます。



3 サービス名を選んで 設定を選ぶ

- ➡利用するサービスの設定一覧画面が表示されます。



■最新の利用規約を確認する場合

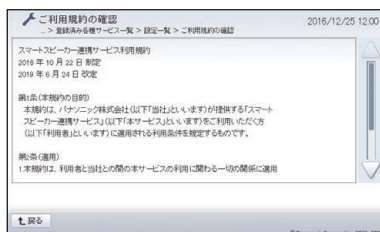
4 利用規約を選ぶ

- ➡選んだサービスのご利用規約の確認画面が表示されます。
- 音声シーンについては「スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する」(参照 57 ページ)を確認してください。



5 確認する

- 戻るを選ぶと、設定一覧画面に戻ります。



■発話例を確認する場合

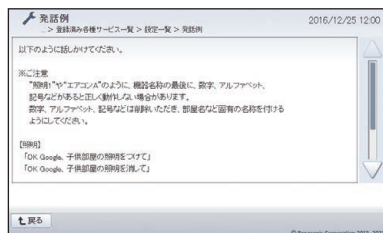
4 発話例 を選ぶ

➡音声の発話例画面が表示されます。



5 確認する

- **戻る** を選ぶと、設定一覧画面に戻ります。



■利用機器を追加・変更する場合

4 利用機器 を選ぶ

➡音声で操作する機器の利用機器設定画面が表示されます。



注 利用機器を追加する場合、先にAiSEG2への機器登録操作が必要です。(参照) 設定マニュアル)



5 音声で操作する機器にチェックを入れて **決定** を選ぶ

➡利用機器確認画面が表示されます。

- AiSEG2に登録されている機器と表示が異なる場合は、**最新の機器情報を取得**を選んで表示される画面で **了解** を選んでください。**キャンセル** を選ぶと、前画面に戻ります。

- **戻る** を選ぶと、「更新したデータは廃棄されます。」が表示されます。**了解** を選ぶと設定が失われて前画面に戻ります。



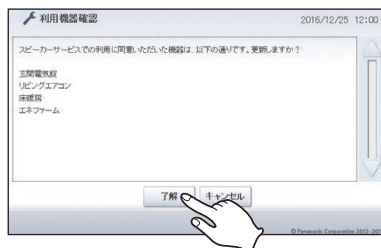
注 音声シーンで設定している機器は解除できません。解除する場合は、音声シーンの機器設定から該当の機器を削除してから実施してください。(参照➡59ページ手順9)



6 機器を確認して **了解** を選ぶ

➡スマートスピーカーの更新操作に関するメッセージが表示されます。

- **キャンセル** を選ぶと、前画面に戻ります。



7 メッセージを確認して **了解** を選んでスマートスピーカーの更新操作を行う



■アカウントを確認・変更する場合

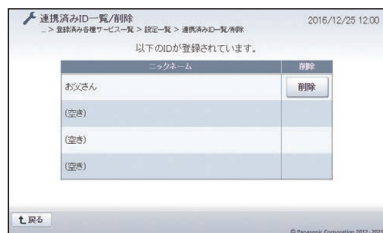
4 連携済みID一覧/削除を選ぶ

➡連携済みID一覧/削除画面が表示されます。



5 確認する

- 登録を削除したい場合は、**削除**を選んで表示される確認画面で**了解**を選んでください。**キャンセル**を選ぶと前画面に戻ります。



スマートスピーカー連携サービス登録情報を変更する

登録済みのIDを確認・変更するには

CLUB Panasonic IDの登録を確認・削除したり、ニックネームを変更することができます。

1 各種サービス設定画面を表示させる

(参照) 47～48ページ)

2 登録済みID一覧/編集

➡登録済みID一覧/編集画面が表示されます。



3 確認する

- ニックネームを変更したい場合は、**変更**を選んで表示されるニックネーム画面で新しいニックネームを入力して**決定**を選んでください。
- 登録を削除したい場合は、**削除**を選んで表示される確認画面で**了解**を選んでください。その登録が削除されます。**キャンセル**を選ぶと前画面に戻ります。
- すべての登録を削除したい場合は、**設定一括削除**を選んで表示される確認画面で**了解**を選んでください。**キャンセル**を選ぶと前画面に戻ります。



スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する

スマートスピーカー連携サービスで登録した機器(参照▶13ページの手順⑦)の状態を、「在宅」や「外出」などといった生活シーンや部屋ごとに設定しておけば、複数の機器を音声で一括操作できます。

- 最大8つのシーンを設定できます。



音声操作機器選択(参照▶13ページの手順⑦)で選んでいない機器は、音声シーンには設定できません。

1 利用するサービスの設定一覧画面を表示させる

(参照▶51～52ページ)

2 「音声シーン」を選ぶ

▶音声シーン画面が表示されます。



3 「未設定」シーンの「追加」を選ぶ

▶音声シーン設定画面が表示されます。



4 シーン名称の項目の「設定」を選ぶ

▶音声シーン名称設定画面が表示されます。



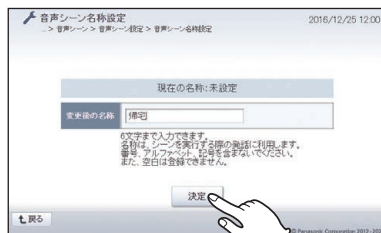
5 名称を入力して **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。

- 名称は音声で操作する際の発話に利用します。たとえば家にいるときの機器の状態をシーン設定するなら「在宅」など、ご自分がわかりやすい名前を設定してください。
- 表示されるソフトウェアキーボードについて [参照](#) 取扱説明書（詳細版）100ページ



- 全角6文字以内で入力してください。
- 数字、英字、記号、空白は使用しないでください。



(「帰宅」を設定する場合)

6 機器の項目の **追加** を選ぶ

➡機器設定画面が表示されます。



7 それぞれの機器を設定する

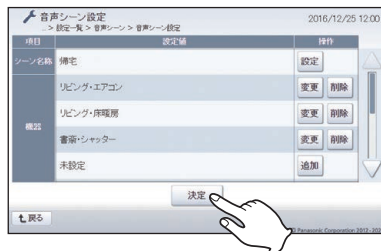
([参照](#) 59～70ページ)

- 最大12台の機器設定を登録できます。

8 設定が終われば **決定** を選ぶ

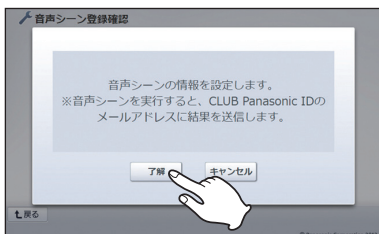
➡確認画面が表示されます。

- **戻る** を選ぶと、「更新したデータは廃棄されます。」が表示されます。
了解 を選ぶと設定が失われて前画面に戻ります。



9 右画面で **了解** を選ぶ

➡音声シーン画面に戻ります。



- すでに設定した内容を変更したい場合は、**変更**を選んでください。
- その機器の設定を削除したい場合は、**削除**を選んで表示される確認画面で **了解** を選んでください。
キャンセル を選ぶと前画面に戻ります。



機器設定について

■電気錠の場合

1 機器の種類の項目で

☐ 電気錠 **を選ぶ**

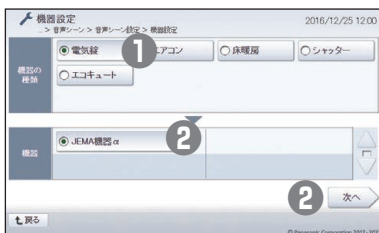
2 設定する機器を選んで

次へ **を選ぶ**

➡電気錠の機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

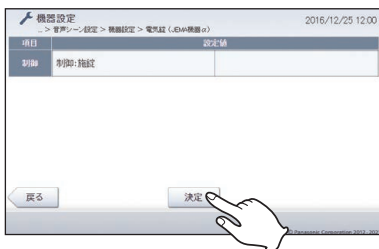


3 **決定** **を選ぶ**

➡音声シーン設定画面に戻ります。



音声で操作できる電気錠の操作は「施錠」のみです。



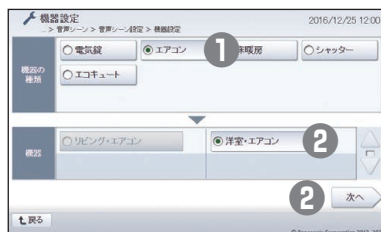
■エアコンの場合



エアコンの操作は当社製無線LAN接続エアコンの一例で説明しています。無線アダプターを接続した当社製エアコンを使用する場合や他社製エアコンの場合は一部操作や画面が異なる場合がありますので、画面表示にしたがって操作してください。また、設定とエアコンの状態が一致しないことなどがありますので、実際に動作させて確認することをおすすめします。

1 機器の種類の項目で

☐ エアコン を選ぶ



2 設定する機器を選んで

を選ぶ

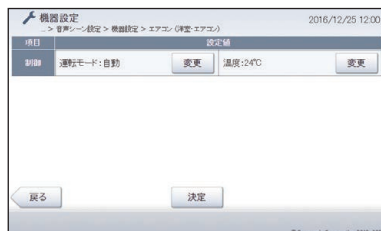
➡エアコンの機器設定画面が表示されます。



- 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。
- AiSEG用エネルギー計測ユニットに接続されたJEM-A対応エアコンは選べません。

3 設定したい項目の を選ぶ

➡それぞれの設定画面が表示されます。



4 設定する

➡ エアコンの機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、エアコンの機器設定画面に戻ります。

● 運転モード



停止/冷房/暖房/除湿/送風/自動から選びます。

● 温度



16℃～30℃から選びます。(1℃単位)

5 必要な項目について手順③～④を繰り返す

6 **決定** を選ぶ

➡ 音声シーン設定画面に戻ります。



■ 床暖房の場合

1 機器の種類の項目で

床暖房 を選ぶ

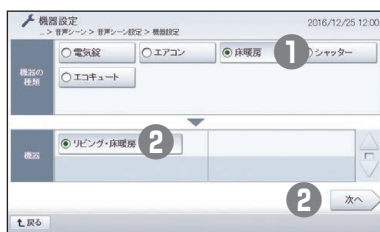
2 設定する機器を選んで

次へ を選ぶ

➡ 床暖房の機器設定画面が表示されます。



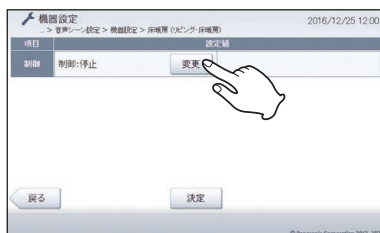
- 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。
- AiSEG用エネルギー計測ユニットに接続されたJEM-A対応床暖房は選べません。



スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する

3 制御の項目の **変更** を選ぶ

➡制御画面が表示されます。



4 設定する

➡床暖房の機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、床暖房の機器設定画面に戻ります。

● 制御



停止/運転から選びます。

5 **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



■空気清浄機の場合

1 機器の種類の項目で

☐ 空気清浄機 **を選ぶ**

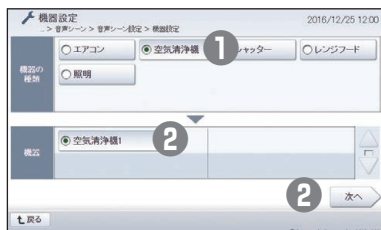
2 設定する機器を選んで

次へ **を選ぶ**

➡空気清浄機の機器設定画面が表示されます。

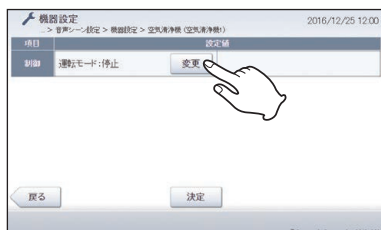


1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。



3 制御の項目の **変更** **を選ぶ**

➡運転モード画面が表示されます。



4 設定する

➡空気清浄機の機器設定画面に戻ります。

● **中止** **を選ぶ**と操作を中止して、空気清浄機の機器設定画面に戻ります。

●運転モード

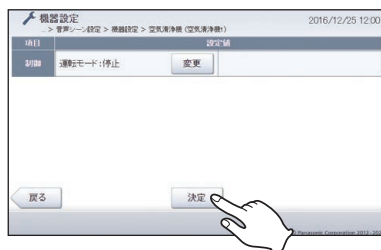


停止/運転から選びます。

スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する

5 決定 を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



■照明の場合



照明のシーンのみ設定できます。個々の照明器具の点灯/消灯は設定できません。

1 機器の種類の項目で

☐ アドバンス照明 を選ぶ

2 設定する機器を選んで

を選ぶ

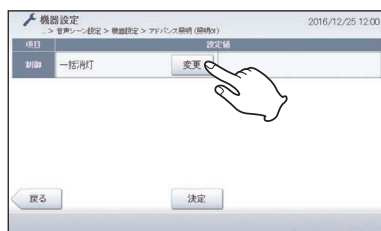
➡照明の機器設定画面が表示されます。



- アドバンススイッチ(照明) (リンクプラス用)の場合は、
☐ 照明 を選んで を選んでください。
- 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

3 制御の項目の 変更 を選ぶ

➡シーン画面が表示されます。



4 設定する

➡ 照明の機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、照明の機器設定画面に戻ります。

● シーン



一括消灯/照明シーン1～8(最大)から選びます。

- 照明シーンはあらかじめ設定しておいてください。(参照)取扱説明書(詳細版)314ページ)

5 決定 を選ぶ

➡ 音声シーン設定画面に戻ります。



■ シャッターの場合

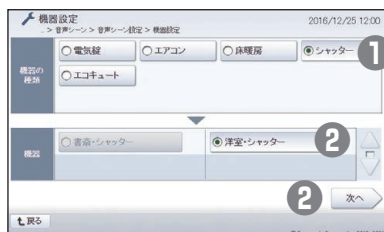
1 機器の種類の項目で

☐ シャッター **を選ぶ**

2 設定する機器を選んで

次へ **を選ぶ**

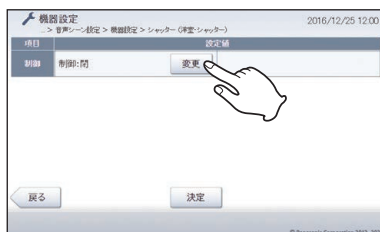
➡ シャッターの機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

3 制御の項目の **変更** を選ぶ

➡制御画面が表示されます。



4 設定する

➡シャッターの機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、シャッターの機器設定画面に戻ります。

● 制御



開/閉から選びます。

5 **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



■エコキュート/エネファームの場合

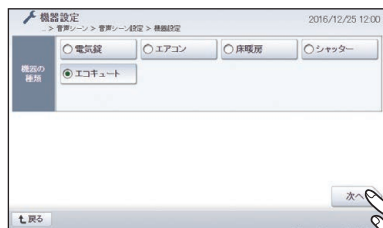
1 機器の種類の項目で

- ☐ エコキュート **あるいは**
☐ エネファーム **を選んで**
 を選ぶ

➡エコキュート/エネファームの機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器は選択ボタンが表示されません。



2 制御の項目の を選ぶ

➡ふろ自動画面が表示されます。



(エコキュートの場合)

3 設定する

➡エコキュート/エネファームの機器設定画面に戻ります。

- を選ぶと操作を中止して、エコキュート/エネファームの機器設定画面に戻ります。

●ふろ自動



停止/運転から選びます。

スマートスピーカー連携サービス音声シーン制御を設定する

4 **決定** を選ぶ

➡音声シーン設定画面に戻ります。



■ガス給湯器の場合

1 機器の種類の項目で

☐ ガス給湯器 **を選ぶ**

2 設定する機器を選んで

次へ **を選ぶ**

➡ガス給湯器の機器設定画面が表示されます。



1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。
すでに選択されている機器は選択ボタンが表示されません。



3 制御の項目の **変更** を選ぶ

➡ふろ自動画面が表示されます。



4 設定する

➡ ガス給湯器の機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、ガス給湯器の機器設定画面に戻ります。

● ふろ自動



停止/運転から選びます。

5 **決定** を選ぶ

➡ 音声シーン設定画面に戻ります。



■レンジフードの場合

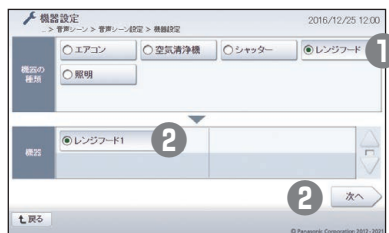
1 機器の種類の項目で

- **レンジフード** を選ぶ

2 設定する機器を選んで

- 次へ** を選ぶ

➡ レンジフードの機器設定画面が表示されます。



注 1つの音声シーンに同じ機器を2回以上登録することはできません。すでに選択されている機器はグレー表示となります。

3 制御の項目の **変更** を選ぶ

➡ 運転モード画面が表示されます。



4 設定する

➡ レンジフードの機器設定画面に戻ります。

- **中止** を選ぶと操作を中止して、レンジフードの機器設定画面に戻ります。

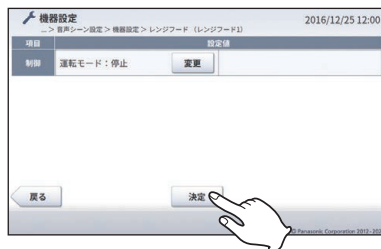
● 運転モード



停止/運転から選びます。

5 **決定** を選ぶ

➡ 音声シーン設定画面に戻ります。



データ提供サービスを利用する

サーバーサービスを登録している場合、AiSEG2に蓄積した計測データは当社サーバーに送られ、お客様との契約によりサービス提供事業者*に提供することができます。

* サービス提供事業者とは、提供された計測データを活用してサービスなどを提供する事業者です。(パナソニック(株)はサービス提供事業者ではありません。)



- お客様がサービス提供事業者と計測データの提供について合意していない場合は、データ提供サービスは利用できません。
- データ提供サービスを利用するには、先にサーバーサービスを登録してください。(参照▶5、30ページ)

1 サーバーサービス設定画面を表示させる

(参照▶30～31ページ)

2 データ提供コードを選ぶ

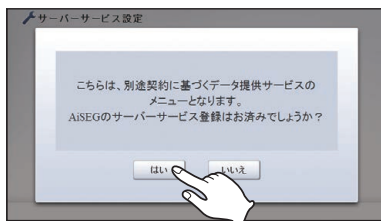
➡確認画面が表示されます。



3 内容を確認して はい を選ぶ

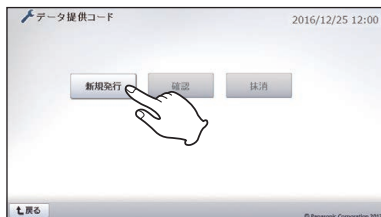
➡データ提供コード画面が表示されます。

- **いいえ** を選ぶとサーバーサービス設定画面に戻ります。



4 新規発行を選ぶ

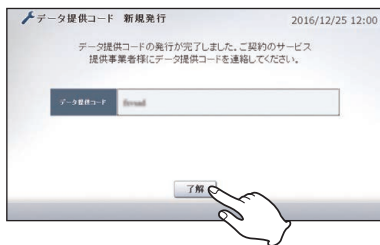
➡データ提供コード 新規発行画面が表示されます。



5 発行された「データ提供コード」を取扱説明書の裏表紙に記入して **了解** を選ぶ

➡データ提供コード画面に戻ります。

- 取扱説明書の裏表紙に記入してください。



6 サービス提供事業者に「データ提供コード」を連絡する

データ提供コードを確認するには

1 データ提供コード画面を表示させる

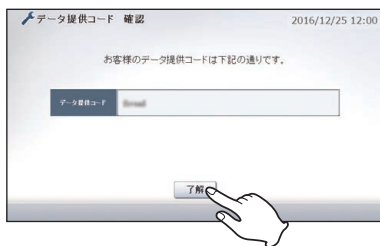
(参照) 71 ページ)

2 **確認** を選ぶ

➡データ提供コード 確認画面が表示されます。

3 「データ提供コード」を確認して **了解** を選ぶ

➡データ提供コード画面に戻ります。



データ提供コードを抹消(データ提供を停止)するには

データ提供コードを抹消すると、ご契約のサービス提供事業者へのお客様のデータ提供を停止することができます。



- データ提供を再開するには、再度「データ提供コード」を発行してサービス提供事業者に連絡してください。(参照▶71～72ページ)
再発行されたデータ提供コードは元のコードとは異なりますのでご注意ください。
- サービス提供事業者との契約を解除するには、別途事業者との手続きが必要です。手続き方法についてはサービス提供事業者にお問い合わせください。

1 データ提供コード画面を表示させる

(参照▶71ページ)

2 抹消 を選ぶ

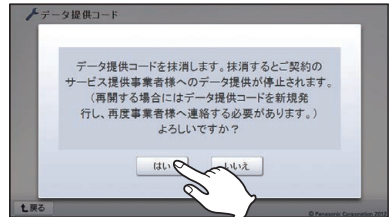
➡確認画面が表示されます。



3 内容を確認して はい を選ぶ

➡「本当に抹消してよろしいですか?」が表示されます。

- 「いいえ」を選ぶとデータ提供コード画面に戻ります。



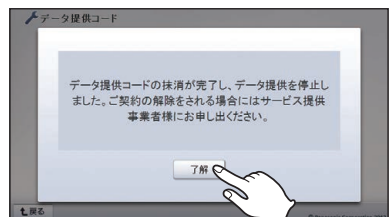
4 はい を選ぶ

- 「いいえ」を選ぶと手順③の確認画面に戻ります。



5 了解 を選んでサービス提供事業者に連絡する

➡データ提供コード画面に戻ります。



AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)

現在使用しているAiSEG2を新しいAiSEG2に交換する場合は、現在のデータを当社サーバーにバックアップ(保管)してからそのデータを新しいAiSEG2にリストア(移行)できます。

- サーバーサービスに登録されている場合は、設定および計測データが毎日1回自動的にサーバーにバックアップされています。

- リストア操作には「確認コード」(参照▶12、32ページ)が必要です。確認コードがわからなくなった場合は、「確認コードを更新するには」(参照▶36ページ)の手順を行って確認コードを更新してください。

- microSDメモリーカードを使ってバックアップ/リストアを行うこともできます。(参照▶設定マニュアル133～136ページ)



- 下記のバックアップ操作を行わないと、現在のデータを新しいAiSEG2に引き継げません。
- 新しいAiSEG2が最新バージョンであることを確認し、最新でない場合は更新してからリストアを行ってください。(参照▶取扱説明書(詳細版)371ページ)
- 下記はAiSEG2を交換する場合の操作です。AiSEG (MKN700/MKN702)からAiSEG2に交換する場合は、当社ホームページに掲載されている「AiSEG⇒AiSEG2交換手順書」を参照してください。
<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/>

データをバックアップする(現在のAiSEG2での操作)

1 設定画面(機能設定タブ)を表示させる

(参照▶30ページ)

2 本体設定・その他タブを選んで その他を選ぶ

▶その他画面が表示されます。



3 AiSEG交換を選ぶ

▶AiSEG交換画面が表示されます。



注 microSDメモリーカードが挿入されている、またはインターネット回線に接続している場合にのみ、**AiSEG交換**は表示されます。

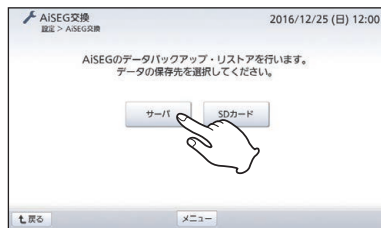


4 サーバを選ぶ

▶AiSEG交換(サーバー用)画面が表示されます。



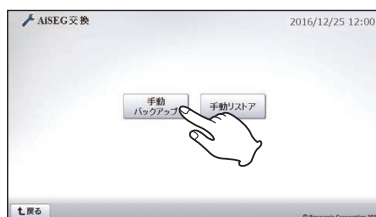
注 インターネット回線に接続していない場合、手順4の画面は表示されません。



AiSEG2を交換するには(サーバーを利用する場合)

5 手動バックアップを選ぶ

➡手動バックアップ(機器コード入力)画面が表示されます。

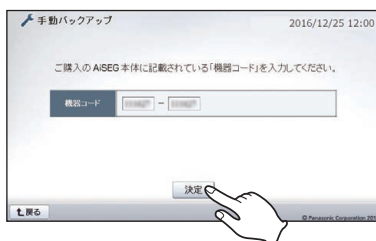


6 「機器コード」を入力して

決定を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

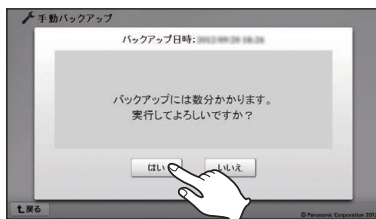
- 機器コードは取扱説明書の裏表紙またはバージョン情報画面(参照➡取扱説明書(詳細版)371ページ)に表示されています。



7 はいを選ぶ

➡「バックアップの指示を行いました。」が表示されます。

- いいえを選ぶと手動バックアップ(機器コード入力)画面に戻ります。

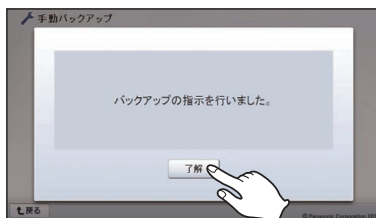


8 了解を選ぶ

➡バックアップが始まり、AiSEG交換(サーバー用)画面に戻ります。



バックアップが完了しても通知されません。バックアップには数分かかりますので、しばらくしてからリストア操作を行ってください。



データをリストアする(新しいAiSEG2での操作)



- 新しいAiSEG2が工場出荷時の状態でリストアを行ってください。エネルギー計測ユニットを登録するとリストアができません。
- 新しいAiSEG2にデータをリストアした場合、あらためてサーバーサービス登録をする必要はありません。
- 新しいAiSEG2をインターネット回線に接続する前に、現在のAiSEG2からLANケーブルをはずしてください。AiSEG2を無線LAN接続で使用していた場合は、電源を切ってください。(AiSEG2は1つのネットワークに1台しか接続できません。)
- IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)をお使いの場合は、リストアする前にIP/JEM-A変換アダプターをお買い上げの状態に戻す必要があります。アダプターの電源ボタンを10秒以上押して4つのランプがすべて点灯すると初期化されて、再起動します。その後、下記操作をしてください。(IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の操作についてはIP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)の説明書を参照してください。)

1 新しいAiSEG2をインターネット回線に接続して、AiSEG2の画面を表示させる

(参照) 取扱説明書(詳細版)33~34ページ)

➡起動画面が表示されます。



[本製品で表示させる場合は]
開始ボタンを押す

2 AiSEG交換(サーバー用)画面を表示させる

(参照) 75ページ)

3 手動リストアを選ぶ

➡手動リストア(入力)画面が表示されます。



4 リストアする機器に「新しい機器」を選んで、「ご使用中の機器のコード」、「新しい機器のコード」を入力する

- 「ご使用中の機器のコード」は76ページの手順6で入力した機器コードです。
- 「新しい機器のコード」は取扱説明書の裏表紙またはバージョン情報画面(参照)取扱説明書(詳細版)371ページ)に表示されています。
- 使用中の機器に移行する場合は、リストアする機器に「ご使用中の機器」を選んでください。

5 「確認コード」を入力して 決定を選ぶ

➡手動リストア(データ選択)画面が表示されます。



バックアップした機器の「確認コード」を入力してください。

6 リストアするデータを選んで 決定を選ぶ

➡確認画面が表示されます。

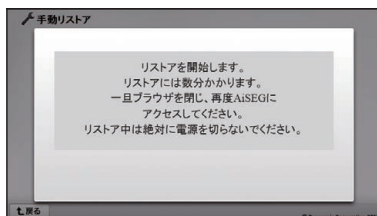
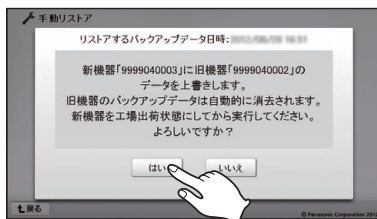
- 直近2回分のバックアップ操作時のデータを保管しています。通常は最新のデータを選んでください。

選択	バックアップ日時	データサイズ
☒	2012/06/18(月) 18:52	319kB
☐	2012/06/18(月) 18:35	319kB

7 はい を選ぶ

→ リストアが始まります。

- 「いいえ」 を選ぶと手動リストア(データ選択)画面に戻ります。
- リストアが完了するとAiSEG2が再起動します。



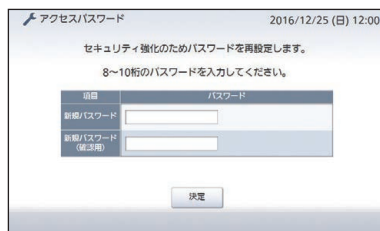
8 新規パスワードを入力する

- 8～10文字の半角英数字を入力します。



「交換前」のAiSEG2のバージョンが「Ver.2.30*-**」以降の場合、右の画面は表示されません。

- 認証画面が表示されます。ユーザー名は「aiseg」と入力してください。
- 「交換前」のAiSEG2でパスワードを出荷時設定で使用していた場合は、AiSEG2のバージョンに応じて機器コードの数字(取扱説明書の裏表紙に表示)を入力してください。
 - 「交換前」のAiSEG2がVer.2.12*-** 以前の場合：「交換後」の機器コードの下4桁
 - 「交換前」のAiSEG2がVer.2.30*-** 以降の場合：「交換後」の機器コードの下10桁



(パソコンの場合)

- 「交換前」のAiSEG2でパスワードを変更していた場合は、そのパスワードを入力してください。
- 「交換前」のAiSEG2のバージョンが「Ver.2.12*-**」以前の場合は認証後、アクセスパスワード画面で新規パスワードを入力してください。決定すると認証画面が表示されますので、新規パスワードで認証してください。

次ページへ続く

9 登録操作を行う

- 特小無線機器やスマートメーターは再登録して、電波到達確認を行ってください。



- 有線/無線LAN機器はLAN接続されていれば再登録する必要はありません。ただし、IP/JEM-A変換アダプター(HF-JA2)は再登録が必要です。
- ワイヤレス通信機(文化シャッター株式会社製)をお使いの場合は、ワイヤレス通信機の電源を入れ直して再起動させてください。

